

代表者名	加藤 清美	所管部課名	産業労働部観光課
所在地	横手市赤坂字富ヶ沢62-46	設立年月日	平成5年5月18日

【沿革及び県の出資理由】

本県の文化遺産の継承、新たな郷土文化創造拠点として、また新たな観光拠点として、この二つの機能を十分に生かし相乗効果による県民文化の向上と地域産業の振興を図ることを目的に県等の出資により設立。

【出資者】（23年度当初）

(千円、%)

区分	団体数	出資額	構成比
秋田県	1	250,000	50.5
市町村	4	69,000	13.9
その他	27	176,000	35.6
計	32	495,000	100.0

【事業】

①主たる業務

秋田ふるさと村の管理運営

②事業実績

(人)

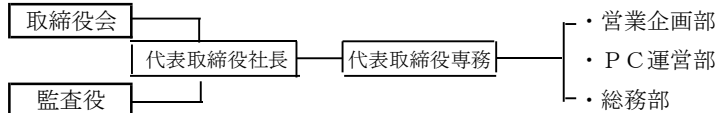
事業名等	20年度	21年度	22年度
入村者数	720,760	696,645	692,534
スノーホリド城	111,892	117,704	113,006
かまくらシアター	32,817	34,388	36,538

③22年度事業概要及び23年度事業計画・目標

平成22年度の利用者は、観桜関係の団体利用が順調だった事や、累計入場者数1,000万人達成事業の展開、ゴールデンウィークや夏休み期間に実施したイベントの集客効果などもあり、12月までは70万人を上回るペースで推移しました。しかしながら記録的な豪雪と東日本大震災の影響により、営業時間の短縮や臨時休業を実施したことで、年度の利用者数は692,534人（前年比99.4%）という結果でした。平成23年度は震災の影響により厳しい年になりますが、横手市を会場に開催される秋田県種苗交換会を集客の核として、年間を通して多彩なイベントを展開し、営業と広報の強化を図りながら、利用者確保します。また、新たに策定したステップアップビジョンの達成に向けて取り組みます。

【組織】

①運営機構



②役員数 (H23. 7. 1現在)

(人)

	取締役	監査役
常勤	2	
内、県退職者	2	
内、県職員		
非常勤	7	1
内、県退職者		
内、県職員	1	
計	9	1
内、県関係者	3	

③職員数 (H23. 4. 1現在)

(人)

	人数	正職員平均年齢	正職員平均勤続年数
正職員	19		
内、県退職者			
出向職員	1	38.4歳	12.3年
内、県職員			
臨時・嘱託	12		
内、県退職者			
計	32	正職員平均年収	3,420千円
内、県関係者			

役員報酬支給対象者数	3人
役員報酬支給対象者平均年齢	64.7歳
平均役員報酬額	2,480千円/年

【財務】

①損益状況 (22年度)

(千円)

	金額
経常収入 A	492,470
受託事業収入	236,960
補助金収入	
自主事業収入	252,978
運用益収入	
その他	2,532
経常支出 B	460,809
人件費	101,129
その他	359,680
経常損益 C = A - B	31,661
経常外収入	5,206
経常外支出・諸税	15,928
当期損益	20,939

県の損失補償額	県の債務保証額
---------	---------

②財務状況 (22年度末)

(千円、%)

	金額	構成比
流動資産	596,708	97.4
固定資産、繰延資産	15,935	2.6
資産計	612,643	100.0
流動負債	80,361	13.1
短期借入金		
固定負債	14,984	2.4
長期借入金		
負債計	95,345	15.6
資本金	495,000	80.8
剰余金	22,298	3.6
純資産計	517,298	84.4
負債・純資産計	612,643	100.0

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	14,984	14,984	100.0%

※上記の他に、役員退職慰労引当金

(千円、%)

0千円

【県の財政支出】

	20年度	21年度	22年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費	260,482	247,738	236,960	秋田ふるさと村、近代美術館維持管理等業務委託、ふるさと魅力発信事業
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	20年度	21年度	22年度	20-21増減	21-22増減
健全性	自己資本比率	%	81.22	81.29	84.44	0.07	3.15
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	396.51	408.66	742.53	12.15	333.87
収益性	剰余金(▲欠損金)	千円	▲ 30,762	1,359	22,298	32,121	20,939
	経常利益率	%	8.30	10.40	6.43	2.10	▲ 3.97
	総資本利益率	%	7.74	8.69	5.17	0.95	▲ 3.52
発展性	経常収入額	千円	533,531	509,951	492,470	▲ 23,580	▲ 17,481
効率性	総資本回転率		0.93	0.84	0.80	▲ 0.09	▲ 0.04
	職員1人当たり経常収入	千円	17,784	16,998	15,886	▲ 786	▲ 1,112
	人件費比率	%	19.93	19.23	20.54	▲ 0.70	1.31

2 経営目標の達成状況

経営目標			20年度	21年度	22年度	23年度
経営改善指標	当期利益(千円)	目標	9,899	14,151	14,115	9,499
		実績	23,928	32,122	20,939	
経営改善指標	売上高人件費率(%)	目標	16.3	19.1	20.2	20.2
		実績	19.9	19.2	20.5	
事業成果指標	自主事業収入(千円)	目標	297,555	263,488	265,880	254,570
		実績	264,448	258,233	252,978	
事業成果指標	入村者数(人)	目標	720,000	750,000	700,000	580,000
		実績	720,760	696,645	692,534	
顧客満足度指数		目標	—	—	—	—
		実績	—	—	—	—

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

平成22年度は、豪雪と震災の影響を受けながらも約70万人の集客と単年度黒字の継続を確保することが出来ました。平成23年度は海外や県外団体客の利用が多くを望めない中、イベント等による秋田の伝統文化紹介事業の推進や観光情報センターとしての機能の充実、ファミリーや障害者向けのサービス向上による施設の利便性向上を図りとともに、職員のスキルアップや効果的なコストの投下と省エネルギー活動の推進などを行い、秋田県の観光と文化の拠点としての役割を果たしてまいります。

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

I 概ね安定した経営内容	II 一層の努力を要する経営内容
<p>・東日本大震災の影響により、利用者数は前年度実績及び当年度目標を下回る結果となった。このため、経常収入が17百万円減少したことに加え、職員1名増加による人件費の増加等により、経常利益は前年度よりも21百万円減少した。施設設備の老朽化・陳腐化に対処しつつ、利用者数の維持・増加に向け、更に営業力を強化することが望まれる。</p>	